

特集

JAふじ伊豆の新茶
最新情報

いよいよ新茶シーズン到来!

JAふじ伊豆管内では、各地域でそれぞれ特徴ある、安全・安心な「お茶」が生産されています。今回は管内主要産地の、なんすん・富士・富士宮の3地区をご紹介します。お気に入りの「おいしいお茶」を見つけてみませんか?

JGAPとは

GAP(Good Agricultural Practices:農業生産工程管理)とは、農産物の安全を確保し、より良い農業経営を実現するために、農業生産において食品安全だけでなく環境保全、労働安全などの持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みです。GAPの取り組みを実施することで、生産管理や効率性の向上、農業者の経営意識の向上につながります。
JGAPは日本の標準的なGAPのことで、一般財団法人日本GAP協会が定めています。JAふじ伊豆の茶産地であるなんすん、富士、富士宮の3地区は、すでに茶生産におけるJGAP認証を取得。3地区では昨年12月にGAP協議会を結成し、安全・安心な茶生産を進めています。

茶農家の皆さまとJAふじ伊豆が進める「安全・安心なお茶づくり」

JGAP認証取得済みの
各地区 統一図り
GAP協議会を結成

なんすん地区

皇室に三度献上の沼津茶 アニメとのコラボも話題!

なんすん地区のお茶を自慢



愛鷹山麓に広がる茶園
兼用茶刈り機で新芽の刈り取り

はきり ひろかず

なんすん荒茶共販委員会 委員長 羽切 浩和 さん

愛鷹山の麓、沼津市愛鷹・浮島・金岡地区は、茶処として有名です。近年では三度にわたり皇室に茶を献上。各品評会で好成绩を取っています。沼津市が舞台のテレビアニメ「ラブライブ!サンシャイン!!」とコラボレーションし、沼津茶のおいしさを全国の幅広い年齢層に発信して、沼津茶ファンの創出や茶産地振興につなげています。適正な生産管理で安全・安心、皆さまに喜んでいただけるお茶づくりに励んでいます。お茶は製造方法や入れる温度によって味が変わりさまざまな楽しみ方ができます。ぜひ新茶を味わってください。

富士地区

行政とタイアップし ほうじ茶推し!

富士地区のお茶を自慢



富士市の茶摘み風景が描かれたとされる「葛飾北斎 富嶽三十六景 駿州片倉茶園ノ不二」(富士市提供画像)

朝日に照らされる茶の新芽

かつまた たくみ まさと

富士市 茶手揉(もみ)保存会 会長 勝又 匠 さん(左)・正登さん(右)

葛飾北斎の富嶽三十六景「駿州片倉茶園ノ不二」には、江戸時代の富士地区の茶栽培が描かれているとされ歴史ある産地です。多くの茶農家の皆さまが自前の茶工場を持ち、お茶を自製しています。手もみ茶を作るような気持ちで丁寧に茶を製造。茶工場の数だけこだわりの味があります。煎茶や手もみ茶が生産される中、近年は行政とタイアップしてほうじ茶の製造に力を入れ、ほうじ茶のお酒やスイーツなども販売されています。

富士宮地区

さまざまな品種を栽培! 合同会社でお茶の魅力発信

富士宮地区のお茶を自慢



茶農家と茶娘のJA職員が協力して手摘み

さの としひで

富士宮茶業委員会 委員長 佐野 俊英 さん

「やぶきた」だけでなく「べにふうき」や「さえみどり」などさまざまな品種を栽培し、有機茶栽培にも挑戦するなど持続性の高い茶生産で安全・安心なおいしいお茶を生産しています。平成29年から静岡茶市場初取引に手摘みの手もみ茶を上場し、全国にお茶をPRしています。茶農家有志とJAで出資して富士宮、富士の両市でお茶カフェ「HARE時々OCHA」を運営し、富士宮茶やお茶を使ったスイーツ、おしゃれな茶器などを販売しています。

なんすん地区のお茶が買える場所

緑茶館めまづ

所在地 沼津市下香貫上障子415-1
営業時間 9:00~16:00
定休日 土・日・祝日(5月のみ土曜日営業)
お問い合わせ 055-932-7879

4月から新茶の予約を承ります

なんすん地区おすすめの銘茶



おすすめの「プレミアム素六」は4月中に摘み採る若い芽のみを使用した高級茶

沼津茶とテレビアニメ「ラブライブ!サンシャイン!!」がコラボした商品

富士地区のお茶が買える場所

産直市 大淵ふる里村

所在地 富士市大淵2880
営業時間 9:00~12:00
定休日 年末年始
お問い合わせ 0545-35-5158

5月15日頃から新茶販売を予定しています

第2回富士のほうじ茶ブランドマルシェ開催

富士のほうじ茶認定商品や富士のほうじ茶グルメが一堂に会するマルシェです。JAふじ伊豆はもちろん、30団体以上が参加します。飲み物だけでなく!菓子に料理、お酒まで、富士のほうじ茶を堪能できます。

日時 3月5日(日)10:00~15:30
会場 富士市中央公園イベント広場 & 多目的広場(富士市永田町2丁目112)
お問い合わせ 富士市役所農政課 0545-55-2781

富士宮地区のお茶が買える場所

茶農家有志とJAで出資する合同会社店舗 HARE時々OCHA 杉田本店

●杉田本店 所在地 富士宮市杉田1047-4 営業時間 10:00~17:00 定休日 水曜日 問い合わせ 0544-29-7118
●コリドー・フジ店 所在地 富士市藤原町1741 コリドー・フジ 2F 営業時間 10:00~18:30 定休日 静岡伊勢丹コリドーフジに準ずる 問い合わせ 0545-60-2126

富士宮新茶ご予約受付

「HARE時々OCHA」では富士宮産の新茶(露地・かぶせ/袋入りまたは缶入り)の予約を4月1日から同社ホームページ・FAXで受け付けます。FAX0544-29-7148

ホームページはこちら

新茶と一緒にとっておき情報

富士宮産のお茶を炭化させた同社オリジナル「茶炭パウダー」を使ったジェラートと富士宮産イチゴで富士山を表現したスイーツ「富士山溶岩ジェラート」を3月1日に新発売! 茶炭を使ったジェラート

広げよう 地産地消 協同の和 — JAふじ伊豆トピックス

伊豆太陽地区

高校文化祭で農産物品評会



JA職員が色合いやボリュームなどを審査
農業高校の県立下田高校南伊豆分校で1月20日、21日に文化祭「農芸祭」が開かれ、メインイベントの一つとして農産物品評会が開かれました。生徒や生産者が栽培した花きや柑橘(かんきつ)類など131点が出品。JA営農アドバイザーが審査し、入賞15点を選びました。出品物は一般公開で販売され、大盛況でした。

三島函南地区

「#バーニャの街みしま」へ



各店がオリジナルのバーニャカウダを提供
当JAは1月28日から、特産「箱根西麓三島野菜」を使った「バーニャカウダ」を三島市内の飲食店23店舗で提供する企画「みしまバーニャ」を始めました。素材本来の味をシンプルに味わえ家庭でも楽しめる料理で、野菜の魅力をPRします。上記専用サイトで提供店や「みしまバーニャ盛り上げ隊」の紹介をしています。

伊豆の国地区

女性部スマホ教室開く



スマホの操作方法を学ぶ女性部員ら
1月10日、18日、女性部伊豆の国地区本部はスマホ教室を初めて開きました。部員や地域住民など19人が参加。講師を務めたNTTドコモ担当者サポートのJA職員からスマホの基本操作や活用方法を学びました。スマホから残高照会などができるJAバンクアプリやJA静岡女性組織協議会のインスタグラムも紹介しました。

あいら伊豆地区

柑橘品評会開く



審査員が外観や糖度などを審査
2月1日、伊東市で第1回富士伊豆農協あいら伊豆地区柑橘品評会を開きました。伊東市と熱海市の生産者から温州ミカンをはじめ6部門に96点が出品。県東部農林事務所や同市の職員、JA職員が外観や糖度などを審査しました。最高位の組合長賞には熱海市の鈴木富久男さん(紅甘夏)が受賞しました。

なんすん地区

小学校に特産ミカン・茶贈呈



石井教育長(右)にミカンを贈る渡邊理事(左)
当JAは2月中旬から下旬にかけて、沼津市・裾野市・長泉町・清水町の小学校に特産ミカン「西浦みかん寿太郎」と茶「沼津茶」を贈呈しました。長泉町役場には渡邊理事と高島一志なんすん地区本部長が訪問し、石井宣明教育長に贈呈しました。本年度はミカンを約1.9トン、茶を約153キロ贈呈しました。

御殿場地区

水かけ菜漬祭り大盛況



来店者が集まる水かけ菜漬売り場
ファーマーズ御殿場は2月10日から3日間、水かけ菜漬祭りを行いました。水かけ菜漬と同漬物を使用した特製おにぎりや焼きそば、ハンバーガーなどの総菜を販売し、来店者が次々と売り場に集まり好評でした。本年度の水かけ菜漬は、同ファーマーズマーケットやJAタウンなどで3月下旬頃までの販売を予定しています。

富士地区

女性部運営のこども食堂人気



地元農産物をふんだんに使った手作り弁当
女性部富士地区本部富士支部が運営するこども食堂「たんぼぼ」が12月17日から2年半ぶりに活動を再開し、弁当70食を販売しました。富士地区原田支部がこども食堂「ひまわり」、富士支部が「たんぼぼ」を月1回運営。ピュッフェ形式から現在は事前予約制の弁当に変え、地元農産物の料理を低価格で提供しています。

富士宮地区

農業資材専門店オープン



テープカットで開店を祝う鈴木組合長(中央)
当JAは1月21日、ふじのみや資材館を富士宮市のファーマーズマーケット「う宮〜な」西側に開店しました。鈴木正三組合長は「地域農業の情報交換・発信基地として、農業振興の一助となるよう努めたい」とあいさつ。同館は農業専用や家庭菜園用に約8千種類の資材をそろえ、JA職員が農業・園芸の相談も受け付けています。